

<日程変更>

NO.18 シリーズ講座～産業・組織心理臨床基礎研修（全5回）

第4回 産業・組織心理臨床における個人と組織へのアプローチ

諸般の事情で、第2回と第4回が入れ替わりしました。本講座は、第2回（8月28日）としてご案内しておりましたが、今般第4回（11月6日）として開催することになりました。お申込みされる場合にはご注意ください。

1. シリーズ講座の目的

このシリーズ講座は、産業・組織心理臨床の初学者またはこれから産業・組織心理臨床へ参入を希望する方を対象とした基礎的な研修会です。

産業領域のフィールドは、企業組織だけではなく、地方自治体・警察・団体組織などをも対象とするようになりました。また臨床心理士が組織に関わる必要性はどの領域でもあるのですが、産業領域においては、特に強くそれが求められます。

この講座の主な目的は、以下のようになります。

- 1 産業・組織領域での臨床心理士が、閉鎖的な心理主義に陥らないように、様々な他領域の視点から幅広く学ぶ。
- 2 他領域・他職種との連携で成り立ち、いきいきと活性化する産業・組織心理臨床を目指す。
- 3 産業・組織心理臨床において、組織に関わるスタンスの重要性を実践的に理解する。

2. 今回の講座の内容等

産業・組織心理臨床では個人向けのアプローチと、組織向けのアプローチの両面について習熟している必要がある。個人向けのアプローチには、カウンセリングだけではなく、職場復帰支援や上司へのコンサルテーションなどの幅広い内容が含まれる。一方、組織向けのアプローチには企業研修、質問紙調査による組織分析とコンサルテーション、全体的なストレス対策への提言などが含まれる。

この講義ではまず、5回の講義全般の背景となる「職場のメンタルヘルス対策の現状と基礎知識」について、網羅的に整理して伝える。

次に、昨年労働安全衛生法改正により義務化された「ストレスチェック制度」について説明し、ストレス調査票を用いた個人と組織へのアプローチについて学習する。

最後に「企業研修の進め方」をテーマとして、企業研修の企画・実行を通して組織にアプローチする方法を学習する。

「ストレス調査票」「企業研修」のテーマについては、議論、ロールプレイ、試行など、少人数でのグループワークによる学習を行い、知識の習得だけでなく、体験的な学習もできる機会としたい。

3. 講師 種市 康太郎 （桜美林大学）

4. 日時 平成28年11月6日（日曜日）10:30～16:30（10:15開場）

5. 会場 文京区本郷2-27-8 太陽館ビル202号室（財）日本心理研修センター研修室

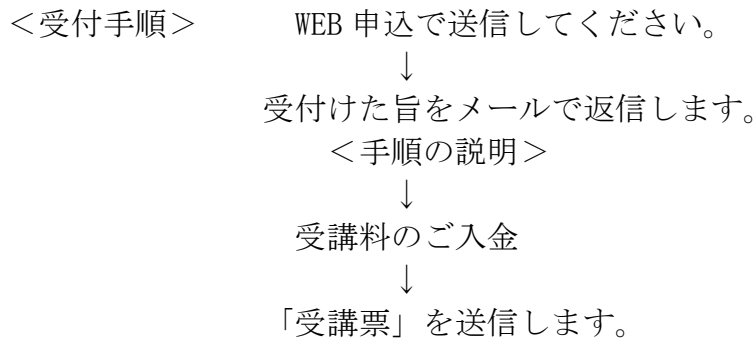
6. 参加費	社) 日本臨床心理士会 会員	5,000円
	臨床心理士 非会員	8,000円
	大学院生 (臨床心理士資格未取得に限る)	3,000円

7. 募集対象・人数 産業・組織心理臨床で働くことを希望する臨床心理士/大学院生

シリーズ全体の構成・テーマ・講師等については、研修スケジュールの本講座 (NO. 17) の前の欄に表示しておりますのでご参照ください。

8. 研修ポイント 1回につき2ポイントを申請する。

9. 申し込み方法: (社) 日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。



10. 会場及び事務局へのアクセス



会場は、太陽館ビル 202

尚、一般社団法人 日本臨床心理士会事務局は
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8-401

メール: office@jsccp.jp

電話: 03-3817-6801 FAX: 03-3817-6802

交通機関

1. 「丸の内線」(東京メトロ) 『本郷三丁目』 駅出口から徒歩 1 分
2. 「大江戸線」(都営地下鉄) 『本郷三丁目』 駅出口から徒歩 4 分